

病気を抱えて学校生活を送った 先輩からのメッセージ



病気を抱える子の親御さんから「学校ではどんな配慮をしてもらえるのでしょうか」「学校行事に親は同行できますか」「同級生に病気について話した方がいいですか」そんな相談が寄せられます。小・中・高等学校から大学へ進学した二人の先輩の話が、そんなお悩みのヒントとなるかもしれません。

日時：令和6年 6月 9日(日)

13:30~15:15 (受付: 13:00~)

参加無料

(要予約)

定員有

場所：OKBふれあい会館 302大会議室

オンライン (zoom) 参加もできます

対象：病気を抱えたお子さん、ご家族、学校関係者、支援者など

◆13:30~14:30

① 先輩メッセンジャーからのお話

馬田萌々花さん 痛みと闘いながら・・・20代学生

加藤みのりさん 骨折の不安を抱えて・・・20代学生

◆14:30~14:50

② アドバイザーからのお話

岐阜聖徳学園大学教育学部

専任講師・博士(人間科学) 永井 祐也 先生

◆14:50~15:10

③ 質疑応答

【主催・申込み先】岐阜県難病団体連絡協議会

難病生きがいサポートセンター

TEL/FAX 058-214-8733

Eメール gifunanbyo.kng@gifu.email.ne.jp

申込みフォーム



【後援】岐阜県教育委員会、岐阜市